

令和5年度第2回 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会記録

日時 令和6年1月23日(火) 17:00~17:45

場所 医学部本館1階 大会議室

出席者 富田委員長、中西委員、王委員、清住委員、青木委員

関係出席者 秋山病院長、清水副病院長・医療安全管理責任者、熊田医療安全管理室長、久野医療安全管理室副室長、深尾看護部長、中野看護師GRM、塚田臨床倫理室長、馬場感染制御室長、鈴木医薬品安全管理責任者、安田副薬剤部長、飯原薬剤師GRM、柚原臨床工学技士長、松尾医療放射線安全管理責任者、井上診療放射線技師長、早野事務部長、加藤総務課長、坪井経営管理課長、岡田医事課長、佐藤医療支援課長、杉本総務課長補佐、月山医事課長補佐、山田医療支援課長補佐、川島医療支援課専門員、藤谷医療支援課専門職員、高松総務係長

1 開会

病院長挨拶

秋山病院長から開会に先立ち、挨拶があった。

2 議事

(1) 令和5年度拡大医療安全管理室員会議の活動報告について(資料1)

熊田医療安全管理室長から資料1及び参考資料3に基づき、令和5年度拡大医療安全管理室員会議における検討題目及び検証結果について報告があった。また、検証議題及び重要事例発生時の報告体制について、フロー図を用い可視化している旨説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○:意見・質問 ●:回答>

○室員会議は随時開催するのか。

●フロー図に基づき適宜開催しており、原則1週間以内に概要を、1か月以内に報告書が作成できるように対応している。

○開催のきっかけとなるポイントはインシデントレポートか。

●手技については迅速に連絡をいただいております、その他の事例においてもレポートの前に報告をいただくことが多い。

○患者さんへの説明のタイミングはどうか。

●原則としては手技等を実施した診療科の長等が説明することとしている。重篤な場合においては、検証結果を病院として判断して実施している。

○カテーテル誤挿入の事例の原因は。

- 物品の配置が取り違えやすいなどの問題があった。ダブルチェックやコミュニケーションの部分が形骸化していたと考えられ、問題点の改善に努めている。
- 中心静脈カテーテルについてはどうか
- ライセンス制を導入し、病院として認定のうえ、手技を実施することにより安全性を保つように務めている。
- 腎生検はエコーガイドで実施していたのか。
- 原則エコーガイドを用いるが、針を刺す瞬間まで確認していなかったことによるもので、最後まで確認することや、周囲の血管や針を刺す位置に留意するようフィードバックしている。
- 胃管における確認はどうだったのか。
- レントゲンでの確認について、読影を複数医師で確認するようマニュアルで示し、再発防止に努めている。
- 問題があった際、検証をしっかりと実施することにより、死亡事例などを防ぐことが可能であると考えられるので、一例一例今後活かしてほしい。

(2) 令和5年度上半期インシデント・合併症報告について (資料2)

中野看護師GRMから資料2に基づき、令和5年度上半期分のインシデント報告があり、部署・職種・患者影響レベル・表題別の発生件数の説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答>

- ポジティブインシデントは事前にインシデントを予防できたことの報告であり、その点にも焦点をあてることは大事なことである。
- 医師も合併症として報告することが仕組みとして機能している。

(3) 令和5年度「医療安全・質向上のための相互チェック」及び「特定機能病院間相互のピアレビュー」について (資料3)

清水医療安全管理責任者から資料3に基づき、今年度は対面で実施した特定機能病院間のピアレビュー及び相互チェックについて、本院における取組状況、講評における指摘事項等について説明があった。

<説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答>

- 大学病院間でチェックすることは貴重であり、是非続けてほしい。手術前ビデオについても評価されている。

- 医療安全担当の看護師は専従が1名で、他の方は配置されているのか。
- 本院は専従の看護師長が1名、副看護部長がサポートに入っているのが現状である。訪問先の香川大学病院は専従の看護師長が3名体制で対応しており、本院も体制を拡充できればと考えている。
- 大事な部署なので、是非考えてほしい。

(4) 重点医療機器の定期点検について (資料4-1, 4-2)

松尾医療放射線安全管理責任者及び柚原臨床工学技師長から資料4-1, 4-2に基づき、重点医療機器の定期点検状況について説明があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答＞

- 放射線機器の定期点検は現地、遠隔どちらで実施しているのか。
- 現地で点検している。日々のモニタリングは遠隔で実施している点もある。
- 遠隔の時にサイバーセキュリティ上の問題もあるとされているので、留意いただきたい。

(5) 令和5年度臨床倫理室の活動状況について (資料5-1, 5-2)

塚田臨床倫理室長から資料5-1, 5-2に基づき、高難度新規医療技術等の申請、実施状況及び生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議の開催状況について説明があった。

＜説明に対する主なご意見 ○：意見・質問 ●：回答＞

- 相当数の案件があり、院内において意識が徹底されていると考えられる。
- 能登半島の地震があったが、災害時の医療における倫理についても普段から検討する必要あり、また是非ご教授いただきたい。

3 その他

総務課長から次回の日程について、6月頃に開催を予定し日程調整を行う旨、説明があった。

資料一覧

- 資料 1 (P 1) 令和 5 年度拡大医療安全管理室員会議の活動報告
- 資料 2 (P 5) 令和 5 年度上半期分のインシデント・報告集計結果
- 資料 3 (P 7) 令和 5 年度
「医療安全・質向上のための相互チェック」
「特定機能病院間相互のピアレビュー」
講評文書等記載用紙
- 資料 4 - 1 (P 17) 医療機器定期点検簿 (放射線関係)
- 資料 4 - 2 (P 18) 医療機器の点検報告について (医療機器関係)
- 資料 5 - 1 (P 31) 高難度新規医療技術等申請一覧
- 資料 5 - 2 (P 33) 令和 5 年度
生命倫理を伴う緊急医療行為の実施協議開催状況
- 参考資料 1 (P 37) 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会委員名簿
(令和 6 年 1 月 1 日現在)
- 参考資料 2 (P 39) 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会規程
- 参考資料 3・回収資料 拡大医療安全管理室員会議関係資料